

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

基本財産である投資有価証券

期末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によっている

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は定率法によっている

#### (3) 消費税等の会計処理

税込方式によっている

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次の通りである

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	1,545,350,000	0	0	1,545,350,000
投資有価証券	1,234,500,000	0	-337,500,000	897,000,000
小計	2,779,850,000	0	-337,500,000	2,442,350,000
特定資産				
周年記念準備金	25,000,000	0	0	25,000,000
小計	25,000,000	0	0	25,000,000
合計	2,804,850,000	0	-337,500,000	2,467,350,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次の通りである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
預金	1,545,350,000	(1,302,850,000)	(242,500,000)	—
投資有価証券	897,000,000	(897,000,000)	—	—
小計	2,442,350,000	(2,199,850,000)	(242,500,000)	—
特定資産				
周年記念準備金	25,000,000	—	(25,000,000)	—
小計	25,000,000	—	(25,000,000)	—
合計	2,467,350,000	(2,199,850,000)	(267,500,000)	—

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次の通りである

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
備品	280,560	249,160	31,400